

令和8年度 第1回学校運営協議会 議事概要

開催日：令和8年6月19日（金）

時 間：15：30～16：40

会 場：深沢高等学校会議室

司 会：日比野総括教諭

記 録：村田副校長

<出席委員>

里 見 正 憲 委員

坂 本 卓 委員

嶋 村 勝 美 委員

安 富 誠 人 委員

松 下 賀 央 里 委員

与 安 透 委員

（出席6名、欠席2名）

<説明のための出席教職員>

村 田 克 也 副校長（記録）

中 山 久 仁 子 事務長

日 比 野 規 生 総括教諭（司会）

佐 藤 英 幸 総括教諭

岸 本 海 渡 教諭

高 橋 拓 生 教諭

<公聴者>

公聴席を設けましたが、希望者はありませんでした。

<議事等の概要>

1 授業参観

6校時の授業の様子を参観していただきました。

2 出席者あいさつ（自己紹介）

与安校長

令和8年度第1回の学校運営協議会にご参加いただきありがとうございます。完校に向けて生徒数192人、授業担当する教員数13人の規模となり、やれることは限られており、ベストを尽くしていきます。部活動引率の忙しさや教頭不在となった点では厳しい状況ですが、進路指導を中心に据え、生徒には第一志望校に入ってほしいと思い指導します。

学校の様子では、先週木曜日に体育祭、準備を挟んで今週火曜日に文化祭という学園祭週間を終えて、昨日から授業を再開したところです。生徒は体育祭での応援ダンス発表に向けて4月から練習を重ねてきました。天候にも恵まれ、生徒にとっても教員にとっても良い行事となりました。

今後は、物品処理が残っています。1月からがその処理で忙しくすると予想されます。本日はよろしくお祈いします。

桜美林大学 里見委員

桜美林大学の入学部で学生募集、教職履修指導等を担当しています。深沢高校の最後の一年を委員として頑張ります。

片岡幼稚園 嶋村委員

学校評議員の制度ができた時以来、長く委員を引き受けてきました。その間に深沢高校もだいぶ進歩し変遷してきたと感じます。努力している先生ばかりのおかげだと思っています。

鎌倉市子ども未来部青少年課課長 安富委員

4月に課長として着任しました。生徒のために知恵を出させていたいただきたいと思っています。

手広中学校長 坂本委員

4月に校長として着任しました。その前は鎌倉市教育委員会で由比ガ浜中学校の立ち上げを担当していました。それは学校創立の経験でしたが、深沢高校の生徒にとっては学校を閉じるというめったに経験できないことですね。大人になるうえで貴重な経験になると思います。

P T A会長 松下委員

深沢高校最後の1年です。保護者として何ができるか、P T A本部役員も3人です。生徒に寂しい思いをさせないように、願っています。よろしくお願いします。

3 今年度の会長及び副会長の選出

本校P T A会長の松下委員を会長に選出、手広中学校長の坂本委員を副会長に選出。(以下の協議と質疑応答については、会長が議長となり進行しました。)

4 協議：令和8年度の教育活動目標設定について

(1) 教育課程・学習指導について 岸本教諭

今年度以降は3年生のみの在籍で、月木は午後まで授業、火水金は自由選択科目のため、多くの生徒が午前中で帰宅します。カリキュラムは順調に進行しています。

昨年度まで行ってきた教員の授業互見週間は、する職員数が減少していくため、影響が少なく済むようにシミュレーションをしています。教員数減で互いの授業が重なっているために継続が難しく、新しい方策を検討します。

生徒のWi-fi環境の登録を5月までに無事に完了し、ロイロノートやクラスルームのアプリケーションを利活用しています。夏季講習の充実実施を目指して準備中です。家庭連絡用のアプリケーション「すぐーる」の導入で、家庭連絡方法は統一されました。

(2) 生徒指導・支援について 日比野総括教諭

グループとして担当する学校行事は、ほぼ終わりました。体育祭・文化祭週間のチャレン

ジは成功しました。茅ヶ崎市体育館での体育祭には保護者約 150 人、校内開催の文化祭には卒業生約 200 人が来場しました。残る行事は球技大会だけです。進路選択の大事な時期でも行事参加できるよう工夫していきます。

生徒相談の面ではサポートドックを夏休み前に実施し、相談体制を確立していきます。

(3) 進路指導・支援について 高橋教諭

別添資料「卒業生の進路状況」のとおり、38 期生の進学実績では全体的に学力層が上がっています。しかしながら、昨年度は補欠合格の待ちに苦しめられました。大学側の定員厳格化が原因にあったかと推察しています。

インターンシップは 9 人が希望しており、進路選択の上でしっかり経験させたいと準備中です。就職希望者も数名おり、丁寧に指導していきます。

(4) 地域との協働について 日比野総括教諭

昨年の反省では学校 HP の更新が手薄でした。ボランティア委員による地域貢献では、新川清掃が雷雨予報のために昨年は中止になり、安全管理の面から今年も実施が厳しいです。

ボランティア活動への参加希望は多いため、片岡幼稚園児との交流を中心に行っています。

(5) 学校管理・学校運営について 佐藤英幸総括教諭

新型コロナウイルスを契機に、教室からゴミ箱を撤去してゴミの持ち帰りが習慣化しています。教員数の減から校内清掃の監督が厳しく、今年は 2 カ月に一度の大掃除を計画し取り組みを始めました。また、空き教室に施錠することで教室管理をし、余った教室を自習室や多目的室等で有効活用しています。

これまでの卒業生が学校を訪問する機会として、卒業式・完校式後にホームカミングデーを予定、計画しています。

物品処分では、リストに未分類の物品があって、膨大な量の業務が残っています。果たして片付けられるのか不安もありますが、年度末に向けて計画的に進めていきます。

(6) 学校施設開放の状況 中山事務長

地域住民への施設開放として本校のテニスコート 4 面を開放しています。今年度は生徒利用が減るために、登録団体への貸し出しが増えると予想します。

(7) 職員の勤務状況について 村田副校長

勤務時間管理システムにより、出勤時に自席のパソコンを立ち上げ退庁時に電源を切ることで、勤務時間が自動計算されます。管理職を除く教員 15 人中の時間外在校時間 30 時間超が、4 月は 8 人、5 月は 4 人、6 月は 1 人に減っています。

学校規模が縮小する中で、授業数は減っていないが担当科目の種類は増えています。部活動は教員数より多い状況だったので多忙でしたが山を越しました。グループ業務も担当する

種類が増えましたが、3月まで倒れる職員が出ないよう協力していきます。

5 説明に対する各委員からの質問や感想と事務局からの回答

里見委員：完校に向かっていく中で、生徒はどんなきもちで過ごしているのか、知りたい。

また、個別化・最適化の学びについては、どのように取り組んでいるのか、知りたい。

回答：授業は文系・理系に分かれて編成されており、個別化・最適化に対応できている。

現在3年生の担任をしていて、40人クラスの10人が一般受験を考え、30人が総合型選抜や推薦入試を望んでいる。後者は一学期の成績を資料として進んでいく。(岸本教諭)

回答：総合型選抜や推薦入試に向けて、小論文や面接の指導も入れていく。小論文指導では業者による添削指導も入れて、年内入試に対応する。(高橋教諭)

坂本委員：説明を聞いて、職員数が減った中で頑張っていることを理解した。お体に気を付けてほしい。授業を見せてもらい、生成AIの利活用をどのように指導しているか、知りたい。

不登校の生徒に対しては、中学校では校内にフリースペースを用意しているが、深沢高校での取り組みはどうなっているか。

回答：生成AIへの丸投げはゼロではないが、ボロが出る。利用制限はしないが、「自分で考えて。」と指導している。(岸本教諭)

回答：不登校調査での定義は年間30日以上欠席者だが、今年の3年生では5人ほどいる。実態は不登校というより、自主的に休んでいる。休みがちな生徒にはSCやSSWの力を借りて支援している。(日比野総括教諭)

嶋村委員：3年生の受験に向かう様子の話をされたが、授業を選択していない午後はどのように過ごしているのか。また、就職希望者の学校生活はどうしているのか。部活動を通して人間関係を深かめる年代だが、部活動が縮小してそれができない。少人数できめ細かい深い人間関係作りが大切に思う。ぜひ指導してほしい。

回答：推薦入試が始まる11月に向けて小論文、グループディスカッション、プレゼンテーションの補習を行っていく。また、塾に通う生徒もいる。(岸本教諭)

回答：里見委員からも質問をいただいた。現在の生徒には入学する前から、「最後の学年である。先輩はいるが、後輩はいない。」「少人数で学校生活を作っていく。」と広報してきた。入ってきた生徒たちは、小さな学校規模の中で濃い人間関係を望んでいる者が多い。学校行事も部活動も充実しており、穏やかに過ごしている。(日比野総括教諭)

安富委員：地域と関わりたい、という要望・希望をどのように拾っているか。

回答：ボランティア委員には60人程が登録している。片岡幼稚園児との交流を行っていく。また、昨年の文化祭で残った廃食用油を材料にして、防災用ローソクを手作りして、今回の文化祭で無料配布した。その試みは充実した取り組みになった。外部との連携は今年苦しい。

回答：ライフル射撃部が今年も関東大会、インターハイに出場し、秋の国体も狙っている。そうした活躍やフェスティバルの様子を地域情報誌タウンニュースに取材してもらい、広報していく。(日比野総括教諭)

松下委員：先生方の日々のご指導には感謝しかない。娘は就職に向けて頑張っている。

(協議終了により、議長・副議長の解任)

6 校長あいさつ

本日は貴重なご意見をありがとうございました。今後は、第2回の学校運営協議会を11月頃、第3回を3月に予定しています。よろしくお願いいたします。

以上